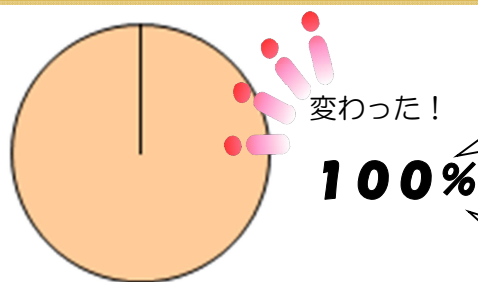


～受講修了生の声～

■認知症ケアについてのご自身の視点やケアが変わった？



本人の言葉の裏を汲み取り支援につなげられるようになった！
本人の言葉だけを受け取るのではなく「なぜ？」と疑問を持ち、その言葉の裏にはどんな思いがあるのだろうかと考え支援につなげる様に意識できた。（デイサービス）

情報共有・発信することで最適なケアができた！
利用者様の発信、表現を伝える事が難しい中、情報共有を皆（全員）で行い、利用者様に最適なケアに近づくケアができると感じました。（デイサービス）

■本人の視点を意識したケアや本人の生きる力を活用する支援について受講前と受講後でケアが変化した？

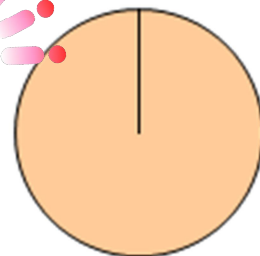
事業所との連絡が密となり、共有する事で本人の視点を意識したケアがさらに出来るようになった。（居宅介護支援事業所）

スタッフからケアのアイデアがでるようになった！
ケアに関わるスタッフ全員がケアのアイデアについて情報を共有しながら考える様になった。（グループホーム）

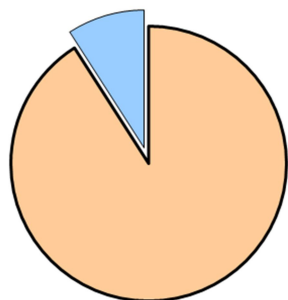
困りごとの解決から、利用者様の QOL 向上につながった！
受講前は、利用者様の困り事を解決したい。という気持ちでしたが、利用者様の事を理解し、ニーズに合わせたケアをする事で、利用者様にとって QOL の向上にもなり、私達職員も寄り添う支援が出来たと思います。（グループホーム）

変わった！

100%



■今回の取り組みで利用者・入居者様の変化があった？



変化あった！

91%

本人だけでなく家族にも良い影響がでた！
傾眠が減り、デイに行く時の朝の準備の混乱も減った事で、夫の負担、ストレスも軽減した！送迎の時間も短くなった。（居宅介護支援事業所）

家族と信頼関係構築！
家族・本人との信頼関係が増した。また、皆の笑顔が増えた。（デイサービス）

笑顔が見られた！
最初は、怒り、寄せ付けない態度があった利用者さんが、職員が同じように接する事、歌を歌ったりする事で心が開けていった。笑顔が見られる様になった。（特別養護老人ホーム）

利用者様にとって、同じ声掛けで接することが、安心につながるケアを実践して感じた研修でした。他職員の考えや捉え方も同じようで様々だったので、チームケアを実践するにあたり、今度も本人の視点が意識できるよう、情報共有が図れるようにしていきたい！（グループホーム）

大変でしたが楽しく研修をさせてもらい、デスタッフのレベルアップにもつながった。職員の意識、記録作成や本人との関わりの意識が一番変化があったと感じます！（デイサービス）

長い間の研修で、情報収集等大変な事もありましたが、本人らしさを考えるケアに活かす事でこんなにも変化がみられるのかとびっくりしました。今後もこの研修で学んだことを活かしていきたい！（有料老人ホーム）

